

令和5年4月21日

保護者のみなさま

大阪府立柴島高等学校
校長 森田 正良

学校における働き方改革の取組みについてのご協力のお願い

保護者のみなさまにはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より、本校の教育活動にご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

本校で、教員が子どもたちと向き合う時間を確保するとともに、働き方改革のより一層の取組みを進めることとなりました。

大阪府教育庁から、「業務時間外の電話対応」や「保護者のみなさまへの連絡方法」などに関する取扱いが示されたこともあり、このたび、下記のとおり、「業務時間外の留守番電話対応」、「電子メール等による欠席連絡」、「保護者の皆様への文書配布のデジタル化」、「学校閉庁日の拡大」などについて取組むことといたしました。

これらの取組みにより、ご不便等をおかけするかもしれませんが、なにとぞご理解のほどよろしくお願いいたします。

1. 業務時間外の留守番電話対応

令和5年5月8日（月）（予定）から、夜間及び休日の電話対応が音声ガイダンスに切り替わります。

「土・日・祝の終日と平日17時～翌朝8時30分」の間は、時間外（夜間及び休日）の外線電話対応が「時間外をお知らせする自動音声ガイダンス」に切り替わります。

なお、時間外の遅刻・欠席等の連絡につきましては、下記「欠席連絡システム」をご利用ください。

2. 電子メール等による欠席連絡および文書のデジタル化

令和5年5月8日（月）（予定）から、「RAKUME」を用いた欠席連絡システムを導入します。

また、保護者の皆様への文書の配布につきましても、令和5年5月8日（月）から、原則として「RAKUME」によるデジタル配布とさせていただきます。

つきましては、全保護者のみなさまに「RAKUME」への登録をお願いいたします。

詳しくは別紙をご覧ください。

3. 学校閉庁日の拡大

令和5年度から、学校閉庁日が夏季5日・冬季6日となります。

夏季及び冬季休業期間中において、原則、児童・生徒の登校及び部活動を禁止し、学習指導、進路指導、証明書発行等の業務を休止する「学校閉庁日」の設定が令和5年度から拡大されます。

4. 全庁一斉定時退庁日の取組

令和5年度から、毎週1回（原則として木曜日）を定時に退庁する日として設定します。

生徒につきましても原則として毎週木曜日に一斉下校時刻（16:45）を設定します。

上記1～2について、対応が難しい場合は、担任までご相談ください。

【お問い合わせ先】

教頭 小畑 龍業

電話 06-6323-8351

保護者の皆様

教員の働き方改革についてのご理解とご協力のお願いについて

保護者の皆様には、日頃から大阪府の教育行政の推進にご理解・ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

教員の長時間勤務が全国的に社会問題となっており、大阪府におきましても例外ではありません。府立学校全体では、教員一人あたりの年平均時間外在校時間(残業時間)は、令和3年度で約280時間となっており、ピーク時と比べますとここ数年は減少の傾向にあります。

その一方で、今なお年間360時間を超える教員が約3割存在し、その縮減が大きな課題となっております。

そこで、府立学校では、令和5年度から「業務時間外の留守番電話対応(不在メッセージ)」、「電子メール等による欠席連絡」、「保護者の皆様への文書配布のデジタル化」、「学校閉庁日の拡大」、「全校一斉定時退庁日の取組み」などに順次取組み、校務運営の効率化を進めることとなりました。

大阪府教育庁といたしましては、教員が子どもたちの指導に専念できる環境を整え、心身ともにゆとりをもって子どもたちと接することができるよう、より一層、教員の働き方改革を推進してまいりたいと考えております。

これらの取組みを進めるにあたりましては、保護者の皆様にはご不便をおかけすることがあるかも知れませんが、どうか取組みへのご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

大阪府教育庁